

第6回 総社市病院施設整備補助事業審査委員会審議議事録

日時：令和6年5月14日（火）17:30～19:00

場所：総社市保健センター保健指導室

出席：委員6名（うち2名WEB）・事務局

1 あいさつ

副市長あいさつ

委員長あいさつ

新任委員あいさつ

2 協議事項

（1）事業経過について

事務局説明

- ・本日の審査概要（初回審査につき、今後の審査に必要となる申請内容に対する意見等を求める旨説明）
- ・事業経過の説明

（2）対象施設について

事務局説明

- ・補助金交付要綱，申請内容等の説明

委員：総社市内の救急搬送が，全体の50%近くまで伸びてきているとのことだが，搬送者の重症，中等症，軽症の別は分からないのか。おそらく軽症者の多くが市内に搬送されていると思うが，その傾向が分かれば，整備対象の要否を議論するのによい材料となると思う。

委員長：一般病床（急性期）44床全てを補助対象として申請されているが，このことについて意見等はないか。

委員：ここ1年の申請病院の救急搬送受入状況をみると，兼用としての申請であれば，あり得る内容だと思う。地域に密着した2次救急をするということで，入院日数も長めになるのかと思う。

委員：救急以外の入院患者もいるので，実際の内訳などのデータをとることも必要かと思う。ただ，救急に関しては病床に一定程度の余裕を持たせな

いと受け入れが難しい面があるので、そのあたりを加味して分析することが必要と考える。

委員：病床の稼働率，平均入院日数，救急患者の割合等のデータを示してもらい，申請内容が過剰かどうか判断していく必要があると思う。

委員：申請病院ではもともと緩和ケアを実施してきたのか。点滴室，審査室が補助対象施設としてあがっていたが，緩和ケアとしてどういった使用をするのか。

委員：緩和ケアの患者が点滴室を使用する割合が全体のどのくらいになるのか。また，今後，がん患者が増えていく見込みが分かる資料があれば提供していただきたい。

委員：病棟が2フロアに別れ，83床に増床することだが，申請書類の職員配置だと，看護師約19人で約40床を3交代で回す計算となるが，職員配置計画はどうなっているのか。

委員：市の中心部にあり，川西，北部からも行きやすい所にある。また，整備後は5がん検診すべてに対応できるようなので市民にとって，とても良いことだと思った。

委員：市内で今までできない外科的な手術が可能になるのか。どのような手術に対応できるのか。

委員長：医療機器について，補助対象として十分なのか，それとも過剰なのかそういった観点から何かご意見等があるか。

委員：急性期医療を担うということで，その期待に応えられるよう医療機器を含め体制整備を進めていると感じた。一方で，同じような医療機器を2台購入予定があるなど，運用をどう考えているのか確認しておく必要があると考える。

委員：MRI装置が0.4テスラの機器を購入予定となっているが，がん検診にも使用することも考えると，なぜ0.4テスラの機器を選定されたのか聞いてみたい。耐荷重や磁力などの制約があると思うが確認をしていただき

たい。

委員：人材確保という点で医師も確保されていくと思うが、例えば、子宮頸がん検診ができる医師は限られてくると思う。常勤となるのか、非常勤となるのか、人材確保計画を示してほしい。看護師や臨床工学技士なども同様に、全体で医療の質が確保されているか確認する上でも人材確保計画を確認しておく必要があると考える。

委員：浸水想定に対して事前に医療機器を高い場所に置いておくとか、全体を防水構造にするとか色々な方法があるかと思う。コスト等の問題もあると思うが、どう危険を回避するのか考えを聞いておきたい。

委員：自家発電設備は整備するのか。また非常用電源等はどこに整備されるのか。

委員：1階が水没した場合、電源は使用できるのか、対策を考えているのか聞いておきたい。

委員：急性期病床を19床増床する計画だが、地域医療構想の中では、急性期病床数を増やすことは難しいと思うが、何か了承が得られての19床増となっているのか。

委員：3期に分けて工事を行うということだが、補助対象部分の完成時期の把握や、補助金を交付するタイミングを市としてどう考えているか。

事務局：部分的に供用開始するということで、部分的に完成したタイミングで検査が必要と考えており、各工期における補助対象部分の進捗状況を把握していく。支払いの時期については、補助事業の実行可能性などを加味して、工事が全て完成した後に、市で施設や設備を確認し支払いするよう考えている。

事務局：災害対策用に倉庫等が相当な面積の申請があったが、何かご意見はないか。

委員：申請病院の方で、将来的にはDMATの拠点にしたいという考えがあり、そうすると、相当な面積の倉庫も必要になると思う。まずは、電源や浸

水対策、医ガスなどのハード面、そして人員配置などのソフト面で災害対応はできるのかを確認していく必要があるのではないか。

委員：家具工事一式の見積りがあるが、補助対象としてふさわしいものか判断するためにも内容の詳細を教えてください。

委員長：色々な質問等が出てきたので、事務局から申請病院に確認し、次回以降に報告をお願いします。

3 その他

事務局：追加で意見や質問等があれば資料4によりメール、FAX等で送っていただきたい。

この審査委員会の年間スケジュールだが、第2回目は、7月上旬を目途に開催したいと考えている。概ね3回程度開催し、意見書のとりまとめができればと思っている。

本日の審査委員会が出た意見や質問等について、申請病院と協議し回答を整えてまいりたい。